

平成22年1月13日
北海道立中央水産試験場

平成21年度 ニシン漁獲物調査速報(1)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

1月11日の小樽市漁業協同組合の初水揚げにあたり、その漁獲物について調査を実施しました。初漁期としては、2004年の1月14日に次ぐ約22トン(出荷ベース)の漁獲がありました。

【結果】

1.漁獲された銘柄は、「特特大」「特大」「大」「中」の4銘柄で(表1)、尾叉長のモードは30~27cmでした(図1)。

2.各銘柄の漁獲量で重みづけをした年齢別尾叉長組成(図2)をみると、4年魚(2006年級)が最も多く、次いで5年魚(2005年級)、6年魚(2004年級)の順でした。なお3年魚(2007年級)はほとんど見られませんでした。

3.完熟率は、「中」では0.21でしたが、「大」で0.43、「特大」で0.73、「特特大」で0.88と魚体が大きいほど高くなっていました。

漁獲年月日 平成22年1月11日
測定年月日 平成22年1月12日
採集場所 小樽市漁業協同組合
漁具 刺し網
調査機関 中央水産試験場・小樽市漁業協同組合

表1 銘柄別採集・測定状況

銘柄	特特大	特大	大	中	小	小小	合計
漁獲重量(kg)	1,465	15,241	6,082	510	0	0	23,297
漁獲尾数	4,046	49,572	23,793	2,225	—	—	79,636
測定尾数	14	18	21	25	0	0	78
測定尾数(精密)	14	18	21	25	0	0	78
平均尾叉長(mm)	307	292	283	279	—	—	290
平均体重(g)	362	307	256	229	—	—	293
雌の比率	0.57	0.61	0.67	0.56	—	—	—
完熟率*	0.88	0.73	0.43	0.21	—	—	—

*完熟卵をもつ雌の比率。

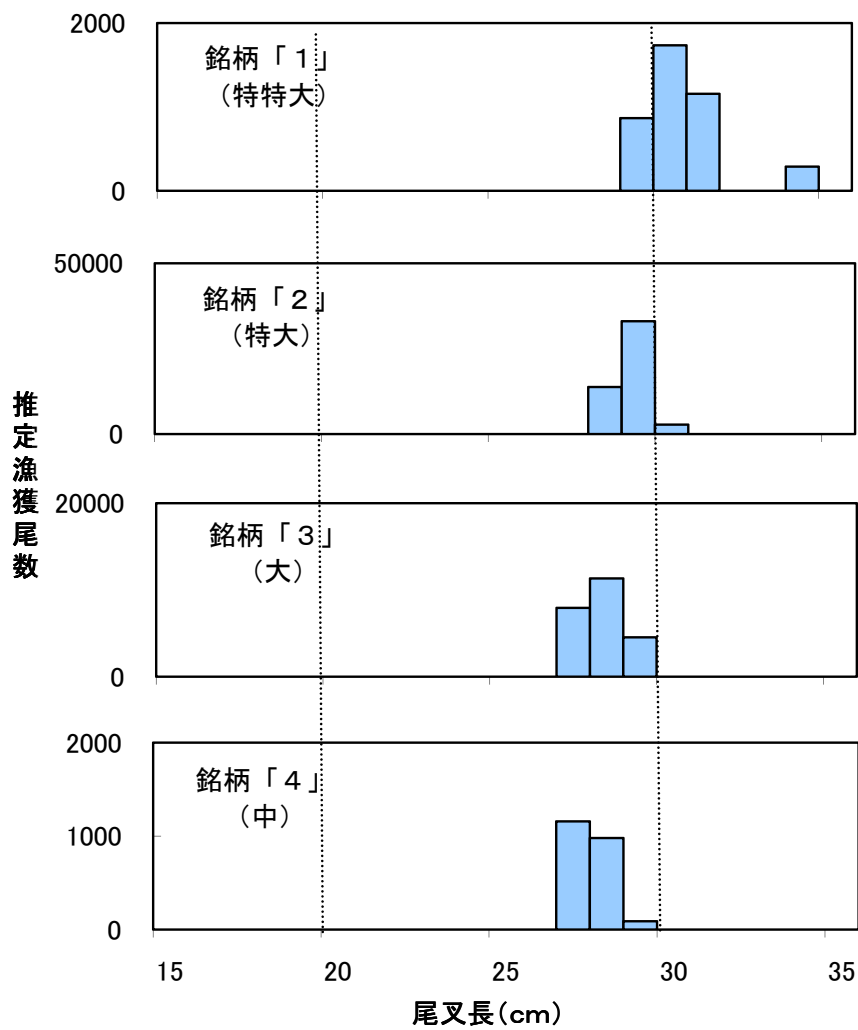


図1 銘柄別尾叉長組成

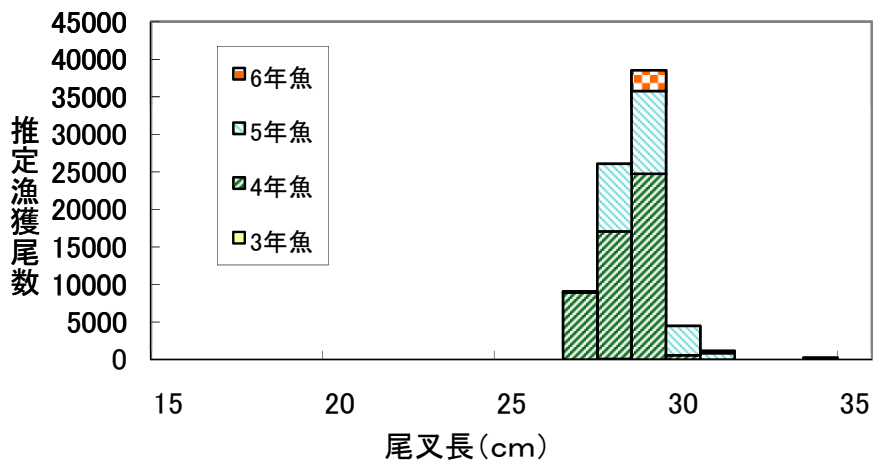


図2 年齢別尾叉長組成